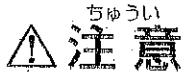


ハンディミニ誘導灯取扱い説明書

ご使用前によくお読み下さい。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的傷害のみの発生が想定される内容を表示しています。

●創傷危険



●破裂危険



[安全上のご注意]

ガラスによる創傷の恐れがあります。ミニチュアバルブ交換の際は力の入れ過ぎ等によるバルブの破損に充分注意して下さい。

破裂による怪我や液漏れによる他物の損害の恐れがあります。乾電池交換の際は、電池本体に表示された使用推奨期限を確認し、バッテリーケース内のイラスト通りに+/−を確認して新品のアルカリ乾電池を2本同時に交換して下さい。

[その他のお願い]

- 乾電池を交換した後は、LEDの赤色点滅を必ず確認して下さい。
- 感電の恐れがありますので、ミニチュアバルブ交換の際は必ず乾電池を外して下さい。
- 保管状況等の諸事情により、乾電池の使用推奨期限は前後しますので、定期的な液漏れ・点滅・点灯確認を行って下さい。
- 日常生活防水の為、水中に入れないで下さい。
- 各キャップは防水パッキンの有無を確認の上、根元までしっかり回して閉めて下さい。
- 本体は分解したり、強い衝撃を与えないように注意して下さい。
- LEDを点滅させ、車体上(フェンダー等のボディを含む)や車内に本体を設置して使用する場合は、必ず停車状態で行って下さい。
- 本体下部の設置用マグネットはスチールボディの車に使用できます。
- 設置用マグネットにより機器が損傷する恐れがあります。機器や車体の塗装面保護(傷防止)の為、設置用マグネットは、着脱時や設置後はこすらないで下さい。
- フロッピー、カード等の磁気製品の近くに保管しないで下さい。マグネットによってデータ消去の危険があります。

使用方法

●緊急時

スイッチ①を押すと本体に内蔵された高輝度LEDが赤色発光し、自動点滅をはじめます。赤色点滅時にスイッチ②を押している間、赤色から黄緑に切替わります。又、本体下部に設置用マグネットが装備され、ルーフやフェンダー等の“スチール部分”に固定できます。

●夜間作業時

スイッチ③を押すと先端部のミニチュアバルブが点灯。強力なフラッシュライトとして夜間のエンジンルーム点検等に使用できます。

ミニチュアバルブの交換

●ヘッドキャップを反時計方向に回して外して下さい。中央部にセットされたミニチュアバルブ(東芝2.5V 0.3A T-2P相当)を注意しながら引き抜いて交換して下さい。

▲ 新しいバルブを無理に差し込むと電球が破損する恐れがありますので、充分注意して下さい。また、バルブ交換は必ず電池を外した状態で行って下さい。

電池の交換

●本体下部のバッテリーキャップを反時計方向に回して外して下さい。

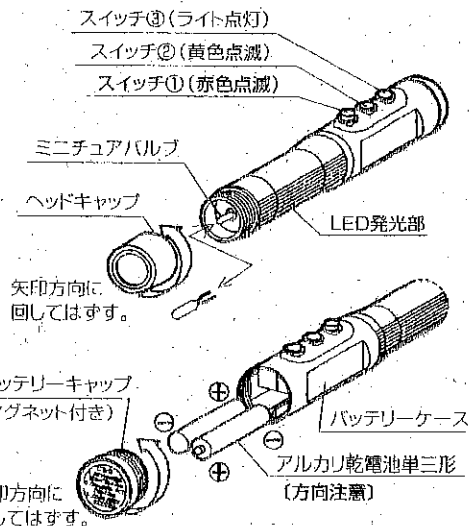
▲ 電池を本体に入れる際、液漏れや+/−を間違いないよう注意して、新品の乾電池を2本同時に交換して下さい。

ハンディミニ誘導灯仕様

- 種類: 乾電池式非常信号灯兼用携帯電灯
- 形式: MUB-R9Y9-E1
- 使用電池: アルカリ乾電池単三形×2ヶ
- 使用LED: LED(R)×9ヶ(輝度1,000~2,000mcd)
LED(Y)×9ヶ(輝度500~1,000mcd)
- 使用電球: ミニチュアバルブT-2P相当品(2.5V0.3A)
- 電池寿命: 赤色点滅時、連続36時間(アルカリ乾電池)※1
電球点灯時、連続約4時間(アルカリ乾電池)※1
- 本体重量: 約150g(乾電池を含む)

注1: 乾電池は、標準貯蔵状態(温度20±2℃、湿度65±20%RH)で、使用推奨期限内の物を使用。

※付属電池はモニター電池ですので上記の時間を満足しない場合があります。



製造元: 株式会社 日昌製作所

発売元: 株式会社 小林総研 〒333-0802 埼玉県川口市戸塚東4-35-20
TEL.048-296-0092 FAX.048-296-1668



4 516272 102114